



啾啄もったく

136号

平成30年6月1日発行

<http://www.city.osakasayama.osaka.jp>

gakkou@city.osakasayama.osaka.jp

大阪狭山市教育委員会学校教育グループ



子どもの安全確保推進月間

大阪府教育委員会は「子どもを守る大人のスクラム」を合言葉に、毎年6月を『子どもの安全確保推進月間』、6月8日を『学校の安全確保・安全管理の日』と位置付けています。そこで今回は、大阪狭山市の小中学校で進めている子どもたちの安全確保の取組みの中から、5月に実施されたものについて紹介します。

■ 安全・安心スクール

大阪狭山市は市内の全中学生に救命救急の知識と技術を身に付けてもらうことを目的に、『安全・安心スクール』を実施しております。各中学校では、1・2年生時に保健体育の授業として、応急手当や心肺蘇生法などについて必要な知識や軽易な技術の習得を図り、3年生では実技講習を行っています。



狭山中学校 3年生

狭山中学校では、5月22・23日に3年生向けの普通救命講習が、消防本部・市役所・地域の安全安心推進リーダーの皆様の協力で実施されました。3年生全員が真剣な表情で、胸骨圧迫や人工呼吸の繰り返し、AEDの正しい使い方を練習していました。

今後、第三中学校では6月4日・5日に、南中学校では6月13日・14日に同じ安全・安心スクールを実施する予定です。そして、救命手当に関する必要な知識と技術、心構えを身に付けた3年生には、卒業時に普通救命講習修了証が交付されることになっています。

■ 交通安全教室

5月10日(木)に南第一小学校で『交通安全教室』が行われました。この交通安全教室は黒山警察と市役所土木グループの協力を得て、市内各小学校の1年生を対象にして、毎年実施されているものです。

まず、信号や標識など交通ルールについて説明がありました。市内には信号が約100機、一旦停止の標識は約500か所あるそうです。その後、道路の歩き方や横断歩道の渡り方を指導していただき、実際に運動場のコースを歩いて安全への意識も高まりました。



南第一小学校 1年生

■ 非行防止教室

市内各小学校では、黒山警察や富田林少年サポートセンターと連携して5年・6年を対象に『非行防止教室』を毎年実施しています。

南第一小学校の5年生は、5月28日に富田林少年サポートセンターから2名の方を講師として、犯罪やいじめの防止、ルールを守ること自分やまわりの人の命を守ることだと教えていただきました。

そして、思いやりの気持ちや、誘われても断る勇気を持つことの大切さを学びました。



南第一小学校 5年生

■ 避難訓練

第三中学校では5月16日(水)に、火災を想定した避難訓練を実施しました。避難指示の緊急放送の後、避難経路を確認しつつ、全校生徒がすみやかにプール前に集合



第三中学校 避難訓練風景

できました。その後、消防署の方から「お・は・し・も・ち」や煙の怖さなどについてお話していただき、教職員代表による消火器訓練と3年生全員の煙道体験を行いました。

災害はいつ起こるか予想しにくいので、日常的に危機回避の意識を高め、瞬時に判断し行動できる力を身につけることが大切です。

■ 集団下校

南第三小学校では5月1日(火)に、今年度最初の『集団下校』を実施しました。この目的は、①決められた通学路を確認する、②安全下校のため交通ルールやマナー、正しい歩き方を身につける、③災害等の緊急時に安全に集団下校する、の3つです。

黄色・青色・緑色3つの下校方向に分かれ、各グループでは高学年と低学年の児童がペアの形で、教員の引率のもと安全な集団下校を行いました。また二学期には、災害等で児童の下校が困難な状況を想定した保護者への引渡し訓練も実施する予定です。



南第三小学校 集団下校風景

教職員研修

食物アレルギー対応について

平成30年5月8日(火)

5月8日(火)に市役所で『大阪狭山市の学校給食における食物アレルギー対応』についての研修会が開かれ、市内小中学校の教職員34名が参加しました。この研修は、学校の体制が替わる年度初めのこの時期に毎年実施し、安全で確かな食物アレルギー対応が継続的に出来るようにすることを目的としています。

講師は大阪狭山市学校給食センターの大月和子栄養教諭で、①具体的な食物アレルギー対応について②アレルギー対応食実施までの流れ③学校給食センターから除去食が児童生徒に届くまでの流れ、などについて順を追って詳しく説明しました。このような研修を毎年繰り返し実施することで、より一層の安全・安心かつ確実な食物アレルギー対応に各学校が取り組んでいけると考えております。

除去食が児童生徒に届くまでの流れの確認

今年度の学校給食は、5月11日(金)から除去食が始まりました。そこで大阪狭山市では、除去食が対象児童生徒に届くまでの流れを学校と一緒に確認するため、5月の3日間市教委の指導主事と給食センター職員がそれぞれの学校に分かれて訪問しました。除去食が届くまでの各段階のチェック・保管場所・保護者との連携などが適切であるか学校と一緒に確認しました。今年も安全・安心で楽しい給食をめざして取組みを進めていきます。



大阪府文化財保護課による出前授業

西小学校 6年生

西小学校の6年生は、5月10日(木)に大阪府文化財保護課から専門家をお招きして、歴史の出前授業を実施しました。この授業では、縄文時代や弥生時代の土器、古墳時代の埴輪など本物の文化財を持ってきていただき、子どもたちはレプリカの土器を手にとって、その特徴を確かめました。「縄文土器をつくってみよう」のコーナーでは、ね

じった麻ひもを粘土板に押し付けて、縄文の文様をつけます。はるか古代人の美的感覚を体験しました。『文化財は未来からの預かり物』です。大切な文化財をわたしたちの手で未来につなげていこうと思いました。



第三中学校区

元気あっぷ事業 合同研究会

5月10日(木)に、今年度1回目の『第三中学校区元気あっぷ事業』合同研究会が西小学校で開催され、校区の山本こども園・つぼみこども園・半田幼稚園・第七小学校・西小学校・第三中学校からたくさんの教職員が参加しました。昨年度この研究会では連携を通して、子どもたちのキャリア発達を「人間関係づくり」の視点で考えていくため、[子どもたちを取り巻く様々なつながり]を5つ設定し、それぞれの分科会に分かれて年3回の会合で交流し、課題を共有し、取組みを考えてきました。

今回はその具体的な実践活動について話し合いました。そして、「アウトメディアチャレンジ週間の実施」を始め、様々な実践活動が決定しました。今後はそれを実施し、まとめていきます。

子どもとSNS分科会



SNSトラブル防止教室

平成30年4月25日(水) 於：南中学校

南中学校は4月25日(水)の1時間目に、全校生徒を対象に『SNSトラブル防止教室』を実施しました。講師はN I T情報技術推進ネットワークの篠原嘉一さんで、「ソーシャルサイトのリスク～将来に不安を残さないために～」をテーマにお話をいただきました。

「問題画像は自分の人生を変える。」「誹謗中傷は投稿者に返ってくる。書かれても無視する勇気を!」等々、スマホやネットに潜む危険や、危険な状態を回避するために設定を変えておく大切さについても学ぶことができました。



幼小交流 (半田幼稚園と第七小学校)

平成30年5月21日(月)

5月21日(月)の休憩時間に、半田幼稚園の園児が1年生と交流するため第七小学校を訪問しました。園児たちは小学校の校庭やビオトープなど校舎の周りを、1年生と仲良く手をつないでぐるっとお散歩しました。1年生は、「ここの池には大きいオタマジャクシがいるねん。」などと説明しながら歩いていました。

このような交流で、園児たちの小学校への不安を和らげるとともに、期待や意欲を高めることができ、小学生は優しさや思いやり、社会的な能力といった豊かな心を高めることが期待されます。次回は、6月4日に1年生が半田幼稚園を訪問する予定です。

